

## 会 議 録

会議の名称	令和3年度 第2回 西東京市下水道審議会
開催日時	令和3年10月28日(木) 午後2時00分から午後4時00分まで
開催場所	保谷庁舎保谷東分庁舎地下1階会議室
出席者	<p>【委員】小野寺会長、山田(敏)副会長、衣川委員、石川委員、金子委員、樋渡委員、堀内委員、山田(大)委員、</p> <p>【事務局】蓮見都市基盤部長、保谷下水道課長、大庭主幹、林課長補佐兼業務係長、増田主査、下田主査</p>
議題	<p>1 答申(案)について</p> <p>2 令和3年度第1回下水道審議会会議録(案)の確認について</p>
会議資料の名称	なし
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>&lt; 開会 &gt;</p> <p>(事務局より開会のあいさつ)</p> <p>&lt; 1 答申(案)について &gt;</p> <p>○小野寺会長：答申(案)について、事務局より説明願う。</p> <p>○事務局：答申(案)について説明</p> <p>○小野寺会長：事務局からの説明について、何か意見、質問等あるか。</p> <p>○衣川委員：光熱水費の料金は少しでも少ないほうが良いが、必要なものは払わざるを得ない。下水道使用料は現料金体系を維持するという事によい。必要な設備が整えられることを期待する。そして市民の声を聞く行政であってほしい。</p> <p>○石川委員：経費回収率が100%を超えているので、今回は料率、区分も据え置きが妥当な状況である。将来的な維持管理費の高騰が見込まれる中で、しっかりとした経営を継続していくために、剰余金は、その経費に充てていく必要があると考える。</p> <p>○小野寺会長：料率据え置きは、全国的に見ても、当市については妥当である。ただ、将来を見据えて資産維持、維持管理費等々がかかってくるので、その点を明確にするとの意見を記載すべきである。</p> <p>○金子委員：下水道使用料の排出量区分及び料率を据え置くことが妥当である。</p> <p>○事務局：今後の改築とか更新に備えて、財政基盤の強化を図っていくということを答申案の中に付け加えさせていただく。</p> <p>○金子委員：市民の理解を得るには、物価だとか、金利の動向だとか、それから人口減少あるいは節水による有収水量の減少だとか、ある程度短いスパンで見直ししながら、市民に対して説明をする必要がある。</p> <p>○山田副会長：答申が継続される期間は何年間か。</p> <p>○事務局：前回の審議会の中で5年後の下水道プラン、経営戦略の改定時期に審議会で検討する必要があるとの方向性が示されている。</p> <p>○石川委員：最新の社会情勢に合わせて検討する必要がある。</p>	

- 山田副会長：市民への説明は、課題だけでなく、市の取り組みについても記載した方が良い。
- 小野寺会長：皆様の意見を基に事務局で答申案を修正し、後日、私が答申を確認することでよいか。  
(各委員、異議なし)  
それでは、会長一任ということで決定する。

< 2 令和3年度第1回下水道審議会会議録(案)の確認について >

- 小野寺会長：事務局からの説明を願う。
- 事務局：事前に郵送した令和3年度第1回会議録の内容に修正点がなければ、承認を願う。
- 小野寺会長：会議録に関し、発言とか内容等で修正はあるか。  
(各委員、意見なし)  
会議録について承認したものと決定する。  
他に事務局から何かあるか。
- 事務局：第3回審議会は11月18日(木)午後3時45分から田無庁舎3階庁議室で予定している。

< 閉会 >

- 小野寺会長：本日の審議会は終了する。